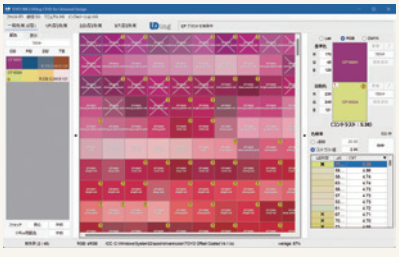
色弱の方にも見分けやすい配色を簡単に作成できるソフトウェア

Lioatlas®UDingシリーズ

※ Mac対応版は11月リリース予定

国内には約300万人の色弱の方がおり、色の識別に不便さを感じるケースがあります。
Lioatlas® UDingシリーズソフトウエアは色覚タイプの違いに起因する色の識別の難しさを解消していく"カラーユニバーサルデザイン"に対応するためのソフトウェアです。
最新バージョンはコントラスト比による検索機能を追加し、欧州で課題となっている欧州アクセシビリティ法「EAA法」への対応にも役立ちます。

Lioatlas CFUD



誰にでも見やすい配色をつくる

Lioatlas®CFUD は色弱の方にも見分けやすい配色を簡単に作成できるソフトウェアです。
新バージョンでは、コントラスト比の検索の機能が追加されました。作成した配色はレイアウトデザインや資料作成に活用でき誰でも簡単にカラーユニバーサルデザインが始められます。

Lioatlas Simulator



デザインの見え方を確認する

Lioatlas®Simulator は色弱の方の見え方を確認し、ファイルに保存します。また、見分けやすい色となるようにデザインの色を自動的に変換します。

artience